

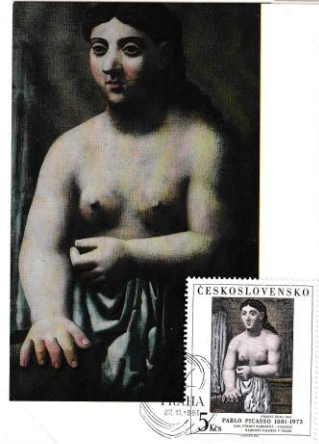
百年前に描かれたPicassoとChagallの名作
西野 昭夫 (S-194737・東京)

共に90歳の存命中に、パリ・ルーブル美術館で展覧会を開く荣誉に浴した。Picassoは1971年にフランス政府が認めた最初の画家であり、二人目が1977年に開いたChagallであった。

20世紀の絵画の歴史に決定的な役割を演じた二人が百年前に描いた名作を、以下の構成で1フレームにまとめる。

- ①Picasso 新古典主義～幻想時代の作品
- ②Chagall シュールレアリスムの開祖の作品

Pablo Picasso 新古典主義の時代



裸婦半身像 1921 フランス国立美術館



波辺を走る二人の女
1922.11.01.セコピア美術館



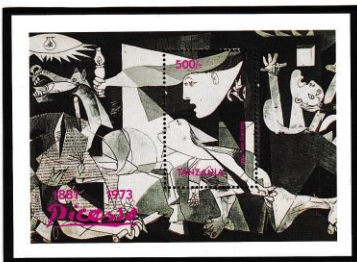
女の顔
1921 ヌトロポリス美術館



少女に読む女
1920 シルヴァル美術館

3

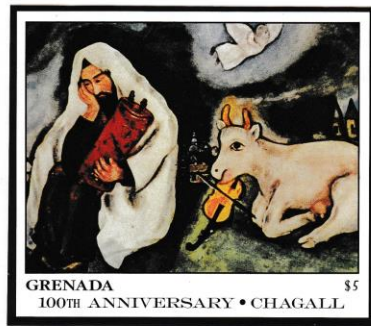
Pablo Picasso テルニカ 1937年



1937年万国博覧会 スロイン鏡展示の為制作
現在、マトリド・ソリアア王妃芸術センター蔵

10

Marc Chagall



新牛 1933-34年 テルセピア美術館



羊飼いの王様
1931年



新郎・新婦
1927-35年
個人蔵



エリザベットの新婚夫婦
1935-39年
1801 近代美術館



船は岸のなかに
1930-39年
ニエツク 近代美術館

16